

響け念仏 北の大地に 本願寺帯広別院だより

〒080-0803 帯広市東3条南5丁目3 TEL: 0155 (23) 3720
FAX: 0155 (21) 4989 発行人: 輪番・石川勝紀

別院ホームページ
http://www.betsuin.jp/ →

2024
(令和6)年
5月号



会館・浄華堂防水工事、 境内駐車場整備はじまる

春を迎えて雪解けたため、会館と浄華堂(納骨堂)の防水工事、境内駐車場の整備が始まりました。会館は元々ウレタン防水されているため、この度もウレタン防水を施します。まず既存の防水層に下地処理を行い、ガラス繊維入りネットを貼り、ウレタン防水液を2度塗りした上に、塗装を行う工事を行います。

浄華堂はアスファルト防水です。既存の防水層の下地処理をし、新しいアスファルトを焼き付ける工事を順次行っていきます。

境内駐車場はアスファルトを剥がし、北海道ならではの「しぼれ」をふまえた地盤整備をします。

ご門徒の皆さまに快適にご参拝いただくための補修工事は、完了間近となりました。いましばらくご協力いただけますようお願いいたします。

5月のご案内

月例布教 1日~3日13時30分(講堂)
宗祖月忌法要 15日・16日13時(本堂)
常例布教 13日~16日13時(本堂) 布教使 三重県 寺尾俊洋 師
親鸞聖人御誕生 18日(土)14時 公開講座 講師 旭山動物園統括園長 坂東元さん
850年・立教開宗 19日(日)11時 帰敬式 13時 門信徒の集い 慶讃法要 記念布教
800年慶讃法要 布教師 島根県 北島清秀 師

6月のご案内

月例布教 1日~3日13時30分(講堂)
宗祖月忌法要 15日・16日13時(本堂)
常例布教 13日~16日13時(本堂) 布教使 佐賀県 正木弘真 師



仏教婦人会総会

4月13日(土) 10時、講堂において帯広別院仏教婦人会総会を開催しました。

出席者20名は「重傷」をお勤めし、4月1日に着任した石川勝紀輪番が挨拶をしました。

昨年度の活動報告、今年度の予定確認の後、目前に迫ってきた5月18日(土)~19日(日)の「親鸞聖人



御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」における役割をチェックして、皆で団結を誓いました。

仏教壮年会総会

帯広別院仏教壮年会総会を4月16日(火) 15時に開催しました。

4月に着任した石川輪番を交えて、昨年一年の活動を振り返り、また今年度に壮年会創設50周年を迎えるため、多くの意見や提案が出されました。

今後の壮年会がより活気あふれるものになると期待のふくらむ、充実した総会でした。



帯広幼稚園で入園式

4月12日(金)。雪が解け、春の日差しきらめくなか、大きめの制服に身をつつんだ34名の入園式が帯広幼稚園で行われました。園は「良く聞き良く考え たくましく 思いやりのある『仏の子』を育てる」を教育目標に掲げ、報恩感謝の心を育む教育・保育につとめています。



式では早川一之園長の挨拶があり、石川輪番が総裁祝辞を代読し、在園児さんたちが歌のプレゼントをしました。入園児の皆さんはみ仏さまの前に座り、しっかりと聞いていました。ご入園、誠にありがとうございました。どうぞごさいます。

自他ともにたいせつな言葉紹介 **人我兼利** じんがけんり

作礼而去

私たちがよくお勤めする『仏説阿彌陀經』という經典の最後に「作礼而去」という言葉があります。「礼拝して、立ち去る」という意味で、『岩波仏教辭典』に「礼をなすとは、仏を礼すること、教を説いた仏に對して心から恭敬と感謝をすること」とあります。

經典は仏さまのお説法ですから、お勤めする際は誰かのためにはなく、この私自身のため、と聴かせていただきます。ですから「恭敬と感謝」の心につながってゆくのですね。

帯広別院では5月18~19日に親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の慶讃法要が勤まります。ぜひ一緒に「作礼而去」いたしましょう。

(松原)



就任のご挨拶

輪番 石川勝紀

暖かい春の日差しの中、木々の新芽の緑が鮮やかな季節となりました。

さて、本年4月1日付けの宗派人事にて、長野教区教務所長・長野別院輪番から帯広別院輪番となりました。別院輪番職務としては未だ4年目にて浅学非才の身でございます。ご指導・鞭撻のほどよろしくお願いたします。

ことにこの5月は「帯広別院 親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」を勤修いたします。また、この法要にかかる記念事業として「別院整備事業」を実施させていただきました。事業推進にあたり、門信徒の皆さま方にはひとかたならぬご理解とご協力をいただき、ご懇志進納を賜りましたこと篤く御礼申し上げます。

このご勝縁にあたり、帯広別院有縁の皆さま方とともに、立教開宗のお意をいただき、み教えに集い、お念仏を申し、共にご開山聖人のお徳をご讃嘆させていただきます。よろしくお願いいたします。



退任のご挨拶

前輪番 仲尾信博

このたび、4月1日付けをもちまして、大阪教区教務所長・津村別院副輪番を拝命し異動することとなりました。帯広別院では4年間、多くの方の多大なるご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

顧みれば、着任の2020年4月はコロナ禍真っただ中。次々と世間が縮小していくなか、別院の使用命である法を伝えるため、若干の中止はあったものの月例・常例布教を続けることができたのは、お念仏を大切にすることができたのは、お念仏 また、一昨年から準備してまいりました「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」には多くの篤いご懇志をお寄せいただき御礼申し上げます。

5月の慶讃法要が無事円成を迎え、これからも十勝の空に燦然と輝く赤いお屋根のお寺を、皆さまのお力で永く盛り上げていただくことをお願いして、退任の挨拶といたします。

4年にわたりお世話になり誠にありがとうございました。

“太平の森” 草刈りのメンバーを大募集



昨年の草刈り。きれいになった太平の森に、壮年会の皆さんの表情もはれはれ

帯広別院に飛び地境内があることをご存知ですか。広野小学校のほど近く、「太平の森」といいます。

太平の森には、壮年会の方々が手作りされた野外ステージがあり、コンサートがおこなわれたこともあります。秋にはグミの木が赤い実をたわわにつけるなど、一年中豊かな自然が楽しめます。

毎年、壮年会会員の方々による草刈りがあり、今年も左記の予定で実施します。

ただし会員が減少しています。ご協力いただける方、一緒に自然を楽しんでいただける方を大募集です！ 申込み、問合せをお待ちしています。(池上・津村まで)

◎6月25日(火)午前10時〜(午前中で終了予定)

◎雨天中止

ご法話



釈迦弥陀は慈悲の父母

文・渡邊了海

私には6歳離れた兄がいます。私が4歳の時、小学校に通う兄を迎えにこうと、一人で学校へ向かいました。小学校は家のすぐ近くだったので、とくに何も考えずに行つたのを覚えています。

私が学校に着くと、授業時間はもう終わっていたのですが、当の本人はそんなことも知らず、兄が出てくるのを校庭で待っていました。校舎の上に大きな鳥がとまっており、あまりにも大きいのですと見ていたら、私のほうに飛んできました。鳶とんぼでした。私を襲つてきます。いま思えばエサだと勘違いしたのでしょうか。校庭を逃げ回つたのを覚えています。

そのころ家では、私がいなくなったのを両親が心配し、警察に相談していました。私は兄が出てこないで、待つのをあきらめて家に帰ると、母が泣きながら私のことを抱きしめてくれました。

いま親になってみて思うのは、親はいつでも子を思う、ということ。親鸞聖人は、釈迦は父、弥陀は母とおっしゃられています。私たちはいつも母のような阿弥陀さまのお慈悲に照らされているのです。浄土真宗では阿弥陀さまのことを「親さま」と親しみを込めて呼ぶ地域もあります。阿弥陀さまが私を見捨てることなく心配してくださっているのは、あの時の両親の気持ちと同じなのですね。

5月 オススメの一冊



『ヤンキーと住職』

近藤丸著/A5判/192頁/コミック/1320円(税込み)/KADOKAWA刊

ヤンキーと住職が仏の教えを学びあう、深く楽しい仏教コミックです。宗門校講師で漫画家の浄土真宗本願寺派のお坊さんが描かれたマンガで、四コマ漫画のようなテンポ良さは秀逸。どんな読めます。ストーリーは、仏教好きのヤンキーと、頭でっちな若い住職という対照的な2人が出会い、それぞれの立場・考えから仏教を語りあいます。天上天下唯我独尊、諸行無常、卑下慢、娑婆、分別など、仏教の本質がわかりやすく描かれています。2人のキャラクターは親しみやすく、話の展開にわくわくします。(桐林)